

2025年
7月号

日本鍍金新報

www.mekkishinpou.jp

発行所・産業通信株式会社
〒103-0001 東京都中央区日本橋
小伝馬町17-17
☎ 03(3662)8736~7
FAX 03(3661)7317
Eメール info@mekkishinpou.jp
発行人・中 島 新一郎
編集人・梶 山 英 樹
発行日・毎月1回 発行10日

SUPER TROPICAL SUMMMER

毎日変わる技術・毎日変わらぬサービス

フレックス 21

自由・自在・創造



Your Dreams Come True.

夢はいつでも、素晴らしい現実になる。

株式会社 **オカダテックス**

TEL.04-7124-4151

<http://www.okadatecs.co.jp>

東京都鍍金工業組合 東京鍍金公害防止協同組合

理事長 石崎利一
 副理事長 内田悦美
 副理事長 入内島正悟
 副理事長 岩本秀和
 副理事長 岡正典
 専務理事 関健次

〒113-0034 東京都文京区湯島一丁目十一番
 ☎ 〇三(三八一四)五六二二
 FAX 〇三(三八一六)六一六六

大阪府鍍金工業組合

理事長 野村重之
 副理事長 上田泰久
 同 辻克之
 同 前田浩孝
 同 北田雅己
 同 山本貴則
 専務理事 勝井清史
 理事 宮阪一郎
 同 河合博
 同 杉野章
 同 堀内麻祐子
 同 大友武彦
 同 上田健

理事 菅野真佳
 同 土井康巨
 同 高良輝
 同 塚本昇一郎
 同 長谷川伸
 同 古市光
 同 堀内昇
 同 西浦永郎
 同 柳川憲治
 同 上田高嘉
 同 三原規正
 同 児玉益子

組合事務所
 大阪市東成区中道三丁目一十四
 ☎ 〇六(六九七二)一七九一
 FAX 〇六(六九七二)〇二九八

神奈川県メッキ工業組合

理事長 山崎慎介
 副理事長 小杉亮
 専務理事 遠藤祐一
 常任理事 高村将名
 大森薫
 栗原識
 理事 岩瀬敬一
 真木洋平
 関根玲子
 黒岩勉
 長島陽一

理事 石田幸兒
 河野敏行
 岩瀬洋一郎
 島津大
 山口浩之
 井出祐司
 金子修久
 鈴木陽三
 栗原敏郎
 薄衣敏則

組合事務所 〒331-0015 横浜市中区尾上町五十八番
 神奈川中小企業センター十一階
 ☎ 〇四五(六三三三)五一七三
 FAX 〇四五(六五〇〇)七三三三

埼玉県鍍金工業組合

理事長 伊藤麻美
 副理事長 吉田幸司
 出野哲也
 専務理事 饗場功治
 理事 田中知雄
 吉野正洋
 小林直樹
 岡田祥一
 島村学
 及川哲史

理事 渡邊順一
 深田裕之
 松島昭仁
 石井実
 安原義政
 島田幸昌
 斉藤聡
 山本隆治
 石下一明
 熊木孝之

組合事務所
 〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町二丁目三十七番
 ☎ 〇四八(六六六)二一八四
 FAX 〇四八(六五二二)七六三三

九州めつき工業組合

理事長 金森秀一
 役員一同

〒818-0005 福岡県筑紫野市大字原一六六番地八五
 ☎ 〇九二(九二八)一九二八
 FAX 〇九二(五二五)三七一一

中国表面処理工業組合

理事長 難波圭太郎
 役員一同

〒739-2117 広島県東広島市高屋台一丁目一八
 (株)ワイエスデー内
 ☎ 〇八二(四三四)六一六〇
 FAX 〇八二(四三四)六一八八

富山県鍍金工業組合

理事長 梅田雄一郎

〒930-0845 富山県富山市綾田町一九三番
 ☎ 〇七六(四四二)四四二二
 FAX 〇七六(四三二)八〇二二

KZK 一般社団法人 日本表面処理機材工業会

会長 後藤邦之

事務局 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町二丁目三十一番
 ☎ 〇三(三六六五)〇九八一
 FAX 〇三(三六六五)〇九八三

一般社団法人 日本溶融亜鉛鍍金協会

理事長 菊川美仁

〒107-0052 東京都港区赤坂二丁目一三番
 レンドビル三階
 ☎ 〇三(五五四五)一八七五
 FAX 〇三(五五四五)一八七六

東京都鍍金工業組合 城西支部

支部長 加藤昇
 役員一同

事務局 〒171-0051 東京都豊島区長崎一丁目十六番一
 (株)瑞光内
 ☎ 〇三(三九九九)一四一五
 FAX 〇三(三九九九)二〇三四

東京都鍍金工業組合 新城南支部

新城南支部 支部長 内藤喜達
 新城南支部 役員一同

支部事務局 東京都目黒区鷹番一丁目十二
 (株)都南ビービー内 ☎ 〇三(五七三四)一六七〇
 〒152-0004 (株)都南ビービー内 ☎ 〇三(五七三四)一六七〇

東京都鍍金工業組合 足立支部

支部長 小澤靖之
 役員一同

事務所 〒123-0855 東京都足立区本木南町七丁目一八
 (株)小澤鍍金工業内
 ☎ 〇三(三八四八)一八一二
 FAX 〇三(三八四八)一八三五

東京都鍍金工業組合 葛飾支部

支部長 石川英孝
 役員一同

支部事務局 東京都葛飾区東立石一丁目一〇一
 〒124-0033 ☎ 〇三(三六九六)〇三二五

東京都鍍金工業組合 向島支部

支部長 神谷守
 役員一同

支部事務局 〒131-0041 東京都墨田区八広六一丁目一九
 ☎ 〇三(六三三三)六五八六
 FAX 〇三(六三三三)六五八六

東京都鍍金工業組合 城西支部

支部長 半田忠勝
 副支部長 姫野正樹
 副支部長 梅田吉男
 支部員一同

事務局 東京都三鷹市井口三丁目十五番一
 (株)特殊鍍金化工所内
 〒181-0011 ☎ 〇四三(二六二)二二七一
 FAX 〇四三(二六二)二二七二

東京都鍍金工業組合 城東支部

支部長 八幡義一
 副支部長 田島正一
 役員一同

事務局 〒133-0061 東京都江戸川区篠崎町三丁目三十一番
 八幡鍍金工業(株)内
 ☎ 〇三(三六七〇)二二二〇
 FAX 〇三(三六七〇)二二二〇

東京都鍍金工業組合 城北支部

支部長 田中貞行
 役員一同

事務局 〒116-0012 東京都荒川区東尾久四丁目一六
 (株)田中産業内
 ☎ 〇三(三八九三)二〇〇〇
 FAX 〇三(三八〇〇)二五〇〇

東京都鍍金工業組合 中央支部

支部長 松本洋平
 役員一同

支部事務局 東京都台東区浅草橋二丁目一八
 (株)木下鍍金工場内
 〒111-0053 ☎ 〇三(三八五二)四八一〇



令和7年度通常総会

全国鍍金工業組合連合会

新会長に山崎慎介氏が就任

全国鍍金工業組合連合会の令和7年度通常総会が5月29日14時から機械振興会館で開催された。

「たします」と述べ、挨拶した。次に山崎副会長が本年の岸賞の該当者はいないと報告。続いて内田副会長が国家栄誉者の発表を行い、九州めぐつき工業組合の山田登三雄氏が旭日双光章、同じく九州めぐつき工業組合の田口英信氏が藍綬褒章を受賞したことを報告し、出席していた山田氏が拍手に答えて挨拶した。

会長挨拶で神谷会長が「本日は大変多くの皆様に参加いただきましてありがとうございます。本日は役員改選もありまして長時間にわたる審議をいただきありがとうございます。どうぞ宜しくお願いします。」と述べ、挨拶した。

次に議題進行に先立ち総会議長の選任で神谷理事長が議長に選任され、議事進行となった。神谷議長が通

常総会と理事会の審議内容の多くが重複するため通常総会と理事会を同時開催すると宣言し、議事進行となった。

議事審議の最初に、長谷専務理事から出席状況の報告があり、総会と理事会が成立する旨を報告し、議長が議事録確認者を長野組合の服部理事、中国組合の難波理事にお願いして議事審議となった。

総会第1号議案および第1回理事会第1号議案の「令和6年度事業報告、貸借対照表、財産目録、損益計算書、損益計算書（予算対比）および剰余金処分案承認についてが上程され、議案内容を長谷専務理事が説明し、元井代表幹事が監査報告を行った。これを議長が会場に諮ると、異議なく

満場一致で可決承認された。次に総会第2号議案および第1回理事会第2号議案「令和7年度事業計画案および損益計算書案の承認について」が上程され、同じく長谷専務理事が内容説明を行い、議長がこれを会場に諮ると異議なく満場一致で可決承認された。次の総会・第1回理事会の第3号議案の「令和7年度経費賦課および徴収方法について」が上程され、長谷専務理事が内容説明し議長がこれを諮ると異議なく満場一致で可決承認された。

次に総会第7号議案の「任期満了に伴う役員の変更について」と総会第8号議案「任期満了に伴う役員候補者選考委員会について」が一括上程され、議長が指名推薦方法を提案すると承認されて指名推薦となった。各地区より役員候補者選考委員会が選出されており、昨年12月、今年2月、4月の3回にわたって役員候補者選考委員会が開催され、選考結果について選考委員長の山田常任顧問が選考結果を報告。議長が会場に諮ると異議もなく満場一致で可決承認された。

これで令和7年度通常総会並びに第1回理事会が終了し、引き続き第2回理事会が開催された。第2回理事会の出席状況を長谷専務理事が成立要件を満たしていることを報告し、議事審議がなされた。第2回理事会第1号議案および「令和7年度・8年度役員理事の選任について」と第2号議案の「常設委員会の担当副会長、正副委員長および委員の選任について」が一括上程され、山田選考委員長が説明を行い、満場一致の拍手により可決承認された。

次に第2号理事会第3号議案の「常任顧問、顧問、相談役、評議員の委嘱について」が上程され、異議なく可決承認。以上で第2回理事会の議事審議が終了し、続いて長谷専務理事が新たに就任した執行部の方々の名前を呼び、名前を呼ばれた方がその場で起立してお披露目となった。

議長席を退席した神谷会長は、2年間の任期を振り返り、関係者への感謝を述べた。副会長や各委員会の尽力で事業を円滑に進めたと評価。環境優良事業所の基準見直しと推進を称賛し、収入源としての継続を期待。技術委員会の野村副会長には、コンクール審査の労をねぎらった。経営委員会の鈴木氏には、女性部の活発な活動を高く評価。情報国際の内田氏には、コロナ禍で海外研修が実現できなかった悔しさを語りつつ、有志の出席を称えた。総務委員会の山崎次期会長には、青年部発足への貢献に心から感謝。神谷氏は、次年度の海外研修実現に期待を寄せ、2年間の協力を改めて感謝した。



山崎新会長と神谷前会長



総会会場の様子

次いで山崎新会長が就任の挨拶（4面参照）を行い、続いて理事・監事の退任者への感謝状を代表者の吉田忠弘氏に贈呈した。

以上で全ての次第が終了し、清川副会長が閉会の辞を述べ、全鍍連通常総会は無事に終了した。

TANIGUCHI HEATERS

TG Proposal

★あらゆる槽に選ばれる 特許 **キャップレス潜水ヒーター** 液中に沈めて加熱

＜新世代商品＞

安心安全 + 耐薬耐久性 + 省エネ・省資源 + 省力化

TG BRAND 創業78年

安心安全液加熱マネージメント **ECSMS** 《空炊き・過熱》システム

凍結・結晶防止用潜水ヒーター... 10m高槽・超小型・特殊型など

★信用ある谷口ヒーターズの **Kキャップレス Kキャップサイド 防水 投込ヒーター**

省エネ・効果的昇温・省スペース

UU・フロン 強酸・アルカリ・純水向	石英 弱酸向	ステンレス 一般・アルカリ・水向	チタン 弱酸・海水向
-----------------------	-----------	---------------------	---------------

液にやさしい！フッ素樹脂

オールフッ素樹脂製 (UU・フロン) / テフチューブ®

タニフロン® 高耐薬 / スタイルいろいろあり

★槽横挿入ヒーター

ステンレス	チタン	タニフロン
-------	-----	-------

省エネ **マートボール** 公害防止

放熱を70~98%カット

エネルギー節約 / ミスト・ガス防止 / 保温/光線遮断など

環境対策 / 球体型円盤型 / ダイヤモンド型 / カラーボールもあります

安全管理 遮断

ヒートシグナルターミナル

ヒーターの故障表示

ヒートシグナルターミナル

ミニヒーター★あらゆる用途に

UU・フロン(フッ素樹脂)/石英/ステンレス / チタンセラミックなど

UFL-J PTFE系 / UR / OFART

小火(ボヤ)・火災を起こさないために 《ユーザー様による安全対策の基礎知識》

★各製品カタログも配布中

信頼のグローバルブランド - SINCE 1947

谷口ヒーターズ 株式会社

■本社 〒299-0265 千葉県袖ヶ浦市長浦580-104
TEL:0438(63)1113(代) FAX:0438(63)6931
【ホームページ】http://www.taniguchi-heaters.com

全鍍連・山崎新会長が就任の挨拶で、 鍍金業界の大改革と次世代育成を誓う



新任の挨拶をする山崎慎介氏

全国鍍金工業組合連合会
会長に選出された神奈川県
工業組合所属の山崎慎介氏
は、67歳という年齢にもか
かわらず、身に余る光栄と
責任を感じつつ、業界の未
来を見据えた改革を進める
決意を力強く語った。

冒頭、山崎氏
は前神谷会長を
はじめ、2年間
尽力した副会長
や各委員会メン
バーへの感謝を
述べた。自身は
来年3月に娘婿
へ会社を譲り引
退する予定だっ
たが、今回の会長就任とい
う「青天の霹靂」を受け、
2年間全鍍連のために尽力
する覚悟を表明。神奈川組
合も若い優秀な人材が増
え、運営が安定しているた
め、全鍍連の活動に専念で
きると語った。

山崎氏は、自身の使命を
「全鍍連の大改革」と明確に
定義。これまで栗原会長、
森脇会長、山田会長、菊宿
会長、神谷会長の下で副委
員長、委員長、副会長を歴
任し、業界の課題を間近で
見てきた経験に基づき、現在
の全鍍連が抱える問題を指
摘した。特に、組織内の分
断化が進み、若手の人材が
十分に活用されていない現
状を憂慮。事務局に過度に
依存する体制や、めつき屋
主体の組織とは言い難い状
況を改善する必要性を訴え
た。

特に力を入れるのが、青
年部の活性化だ。神谷前会
長の下で立ち上げられた青
年部は、厳しい状況の中
でも上村委員長と共に活動
を続けてきた。山崎氏は、
青年部が飲み会など「ノミニ
ケーション」を通じて仲間
意識や結束力を高めること
は重要だと強調。若い世代
にはユニークでリーダーシ
ップに溢れ、業界の将来を
憂える優秀な人材が多いと
し、彼らを積極的に活用す
る方針を示した。対話と交
流を通じて分断を解消し、
業界全体の結束を強化する
考えだ。

また、山崎氏は現在のめ
つき業界が抱える課題に対
し、自らが先頭に立つて解
決に取り組むと約束。一方
で、自身の役割は「次世代
が安心して全鍍連を担える
体制を構築すること」と強
調した。

最後に、山崎氏は2年間全力で取り
組む決意を改めて表明。めつき業界の
同志として、いがみ合いや先陣争いを
避け、団結して未来を切り開く姿勢を
強調した。山崎新会長の改革への情熱
と次世代育成への強い意志が、鍍金業
界に新たな風を吹き込むことが期待さ
れる。

第59回通常総代会 東京都鍍金工業組合 第54回通常総代会 東京都鍍金公害防止協同組合

第59回東京都鍍金工業組
合通常総代会と第54回東京
都鍍金公害防止協同組合通
常総代会が、5月23日16時
から東京都文京区にある東
京ガーデンパレスで開催さ
れた。

常総代会が、5月23日16時
から東京都文京区にある東
京ガーデンパレスで開催さ
れた。

感謝を述べ、議案書に詳細
が記載されているとして細
部の説明を省略。近年、景
気低迷やトランプ政権発足
に伴う関税・為替の不透明
感により、設備投資が滞る
など組合運営が困難になっ
ていると指摘した。内田副
理事長の報告にも触れ、昨
年・一昨年の料金改定や、
3月の臨時総代会での
理事・総代定数の
3分の1削減を報
告。組合員数が50
0社から250社未
満に減少する中、組
織のスリム化が必要
だったとし、東京都
から認可を得て新体

制へ移行することを説明。
退任する役員が多いことへ
の遺憾を述べつつ、代表へ
の感謝で対応した。

公害防止協同組合では、
シアン廃棄物の集配問題
や、大田区の旧工場敷地で
のタンク整備・薬品廃棄を
業者に委託して進めている
と報告。組合員と職員の協



会場の様子

務局の宮部主典
課長の司会進行
で開会され、出
席人数の報告と
定数を満たして
おり、総会は成
立する旨を報告
した。

続いて内田悦
美副理事長が開
会宣言の辞の
後、理事長挨拶
で石崎理事長
は、参加者への



石崎利一理事長

力が不可欠とし、改革と運
営の前向きな推進に向け
て、参加者の支援を強く求
めた。石崎理事長は、厳し
い環境下でも組合員一丸と
なって課題に取り組む姿勢
を強調し、挨拶を締めくく
った。

次に議長選出となり、司
会者一任の声があり、満場
の拍手による承認で、細井
碧相談役が議長として選出
され、議長席について議事
審議となった。

第1号議案の「令和6年
度事業報告書及び決算関係
書類承認の件」で宮部事務
局長が説明報告を行い、
監査報告を上原祐司監事が
監査報告を行い、上程され
た。これを議長が会場に諮
ると異議もなく満場一致で
可決承認された。

新しい、確かな
表面処理システムを創る！

SURFACE

- 整流器 (SCR)
- 自動制御盤
- 排水・排気処理装置
- ランダム制御式・各種メッキ自動機

微小部品・貴金属メッキ装置の

株式会社 シブヤ電機

本社 / 〒174-0065 東京都板橋区若木1-2-20 TEL 03-3935-7511 FAX 03-3550-5784
埼玉工場 / 〒350-0434 埼玉県入間郡毛呂山町市場986-1 TEL 049-298-3031 FAX 049-298-3181

揺動装置 スーパープレーター

メッキ製品、前処理・後処理製品へのダイレクトな高効率特殊ロッカー攪拌による
高付加価値、高品質、低コストのメッキ装置・前後処理装置

- ・メッキ厚の均一化
- ・メッキ時間の短縮化
- ・密着性抜群、均一電着性
- ・半田ぬれ性のアップ
- ・変形・欠け・傷付きの防止
- ・重なり不良の防止
- ・シミの防止
- ・温度分布の均一化
- ・薬注分布の均一化
- ・空中ミストの減少

	単槽型	2槽槽型
本体	特殊ロッカー機構 (3相200V 0.2kw)	
制御盤	ロッカー機構用インバーター	
タンク	500W×600L×550H (容量120ℓ)	500W×1210L×550H (容量220ℓ)
各種オプション	バレル、ろ過機、温調機構 (加熱/冷却)、アノードケース等	

処理製品例
極薄板形状、パッケージ部品、
極小チップ部品、極細線材、
変形もの、重なり製品、
極小ボール、キャップ部品等

株式会社 共和機器製作所 埼玉県川口市八幡木2-15-15
TEL 048-261-6940 FAX 048-285-2093

真心サービス!! 関東金誠にご期待ください!!

KANTOU INSEI

- 取扱い商品 →→→ etc.
- 非鉄金属
- めっき材料
- 研磨材料

関東金誠 株式会社

本社
〒123-0844 東京都足立区興野 1丁目14番19号 TEL:03(3852)7221 FAX:03(3852)7224

高崎営業所
〒370-1207 群馬県高崎市綿貫町 746番地 TEL:027(346)3925 FAX:027(346)3920

日本鍍金新報 広告のご用命は
03(3662)8736

株式会社アイコー

代表取締役
上光常隆

本社
埼玉県戸田市笹目北町13-23
TEL (048) 421-8600
http://www.aikoh-japan.com

旭産業株式会社

一級めっき技能士「現代の名工」

代表取締役
小杉亮

金沢工場 〒236 横濱市金沢区福浦一〇一五
〒〇四五(七八二)二三三六
FAX 〇四五(七八二)二四六
http://www.asahisangyo.net

株式会社アルメックステクノロジーズ

代表取締役
社長 **野田朝裕**

本社・宇都宮事業所
〒322-0014 栃木県鹿沼市さつき町二二一八
〒〇二八九(七六)三一〇
FAX 〇二八九(七六)三一七

株式会社 池田車輻製作所

代表取締役
池田絵理子

〒143-0003 東京都大田区京浜島二二二一五
〒〇三三(三七九)〇二二二二
FAX 〇三三(三七九)三三九九

上村工業株式会社

代表取締役
社長 **上村寛也**

本社 〒541045 大阪府中央区道修町三一七六
〒〇〇六(六二〇)八八七一(代)
FAX 〇〇六(六二〇)八八七六

株式会社 薄衣電解工業

代表取締役
大森薫

〒210-0832 神奈川県川崎市川崎区池上新町三三一一
〒〇四四(二七七)六五四三
FAX 〇四四(二七七)〇五五〇

Life Design Consulting

代表取締役
Ohuchi Masahiko
大内 政彦
www.e-ldc.jp

株式会社 LDC
[横浜本社]
〒220-0023 神奈川県横浜市西区平沼1-40-1 鶴森ビル5F
Tel.045-624-9549 Fax.045-321-3781
[沖縄オフィス]
〒901-0223 沖縄県豊城市翁長 854-2 サクセスビル 605
Tel / Fax.098-851-9867

JCU 株式会社 JCU

代表取締役
社長 **木村昌志**

〒110-0055 東京都台東区東上野四一八一
支店 大阪・名古屋
営業所 九州

株式会社 SPF

代表取締役
高安彰

〒467-0862 愛知県名古屋市中区瑞穂区堀田通五丁目一番地
〒〇五二(八七二)四二二二

「めつき」のチカラが未来を変える

オーエム産業株式会社

最高顧問 **難波正義**
代表取締役 **難波圭太郎**
代表取締役 **高見沢政男**

本社 〒133-0061 東京都江戸川区篠崎町四一七七一
FAX 〇三三(三六七)五二二二(代)
〒133-0061 東京都江戸川区篠崎町四一七七一
FAX 〇三三(三六七)五二二二(代)
〒133-0061 東京都江戸川区篠崎町四一七七一
FAX 〇三三(三六七)五二二二(代)

大原研材株式会社

代表取締役
大原啓司

〒124-0005 東京都葛飾区宝町一三三一一
FAX 〇三三(三六九)七三二四(代)
FAX 〇三三(三六九)七三二四(代)

株式会社 オカダテックス

代表取締役
岡田源利

工場営業所 〒278-0013 野田市上三ヶ尾三六一一九
FAX 〇四七(二四四)四一五一
FAX 〇四七(二四四)四一五一

奥野製薬工業株式会社

代表取締役
社長 **奥野直希**

〒541045 大阪府中央区道修町四一七七一
大阪表面処理営業部 〒〇六(六九六)六九三二

化興ケミカルタンク 化興株式会社

代表取締役
社長 **原隆司**

〒393-0000 長野県諏訪郡下諏訪町社三三三三
FAX 〇二六(二七)七三三八
FAX 〇二六(二七)七三三八

各種古美・装飾クローム・亜鉛・硬質クロームめっき

神谷電化工業株式会社

代表取締役
社長 **神谷博行**
代表取締役
社長 **神谷昌孝**

〒124-0012 東京都葛飾区立石二一八一八
FAX 〇三三(三六九)五二二二(代)
E-mail: info@kaniyameki.com
URL: http://www.kaniyameki.com

重金属含有汚泥の再資源化・非鉄の鉱山会社に納入

カワハラメタル株式会社

代表取締役
川原宏幸

本社 〒133-0061 東京都江戸川区篠崎町四一七七一
FAX 〇三三(三六七)五二二二(代)
〒133-0061 東京都江戸川区篠崎町四一七七一
FAX 〇三三(三六七)五二二二(代)
〒133-0061 東京都江戸川区篠崎町四一七七一
FAX 〇三三(三六七)五二二二(代)

非鉄金属、鍍金薬品、研磨材料
住友金属鉱山(株)特約店

関東金誠株式会社

代表取締役
国井尚美

本社 〒123-0844 東京都足立区興野一四一四一
FAX 〇三三(三八五)七二二二(代)
FAX 〇三三(三八五)七二二二(代)
〒370-1207 高崎市綿貫町七四六番地
FAX 〇二七(三四六)三九二五
FAX 〇二七(三四六)三九二五

めつき工程管理の
ミルメック

株式会社 ケイズ・インターナショナル

代表取締役 **川崎和彦**

東京都武蔵野市吉祥寺本町1-32-9
吉祥寺モトハシビル2階
milmecc.jp

株式会社九州電化

代表取締役
社長 **山田登三雄**
代表取締役
社長 **吉村浩司**

〒812-0068 福岡市東区社領三一四一八
FAX 〇九二(一六一)一三四六〇
URL http://www.k-denka.co.jp/
E-Mail tyamadada@k-denka.co.jp

株式会社 協和

代表取締役
由田禎滋

〒370-0072 群馬県高崎市大八木町五八八
FAX 〇二七(三六一)六四三三
FAX 〇二七(三六一)六四三三

株式会社 共和機器製作所

代表取締役
上市孝志

〒334-0012 埼玉県川口市八幡木二一五一一
FAX 〇四八(二八二)六九四〇
FAX 〇四八(二八二)六九四〇

ケイパピーエム株式会社

代表取締役
小松慎司

本社 〒110-0015 東京都台東区東上野一三二八一九
FAX 〇三三(三八三)六二八二

KDK 京王電化工業株式会社

代表取締役
姫野正樹
代表取締役
姫野正弘

〒182-0021 東京都調布市調布ヶ丘三六一
FAX 〇四二(四八三)一九〇〇
FAX 〇四二(四八三)一九〇〇
FAX 〇四二(四八三)一九〇〇

ケディカ

代表取締役
三浦智成

〒981-3206 宮城県仙台市泉区明通3-20
TEL (022) 777-1351(代)
FAX (022) 777-1357
e-mail: mail@kedc.co.jp
http://www.kedc.co.jp/

株式会社 ケミトロン

代表取締役
藤森克明

〒160-0023 東京都新宿区西新宿六二二一三
新宿アイランドアネックス五階
鹿沼事業所/坂東技術センター/上海/台湾
〒〇三三(五三二)四〇四一

硬化クローム工業株式会社

代表取締役
社長 **松井直巳**

本社工場 〒123-0865 東京都足立区新田二二二一九
FAX 〇三三(三九一)七二二二(代)
横濱工場 〒226-0022 横浜市緑区青砥町三五〇
FAX 〇四五(九三二)四五三七

株式会社 光陽

代表取締役
入江邦成

〒372-0024 群馬県伊勢崎市下植木町二四八
FAX 〇二七(二四)四〇〇八
FAX 〇二七(二四)四〇〇八

小金商事株式会社

代表取締役
福本浩

〒125-0035 東京都葛飾区南水元四二二一七
FAX 〇三三(三六〇)〇二五二
FAX 〇三三(三六〇)〇二五二

株式会社 駒形亜鉛鍍金所

代表取締役
社長 **清川安成**

〒552-0002 大阪府港区市岡元町一五一一三〇
FAX 〇六(六五八)一〇〇〇〇
FAX 〇六(六五八)一〇〇〇〇

株式会社 三松

代表取締役
社長 **村松康裕**

〒144-001 東京都大田区西蒲田七五七一
FAX 〇三三(三七三)七三二二(代)
FAX 〇三三(三七三)七三二二(代)
FAX 〇三三(三七三)七三二二(代)

サンライツ株式会社

取締役社長
笹川孝司

〒335-0005 埼玉県蕨市錦町一三三二二
TEL 〇四八(四四二)三三八一〇
FAX 〇四八(四四二)三三八一〇

三和鍍金工業株式会社

代表取締役
社長 **池田裕樹**
代表取締役
社長 **池田伸一**

〒537-0002 大阪府東成区深江南一三三三
FAX 〇六(六九七)五八三三
FAX 〇六(六九七)五八三三

自動制御盤・表面処理装置設計製作販売

株式会社 シズヤ電機

代表取締役
渋谷均

本社 〒174-0055 東京都板橋区若木一三二二〇
FAX 〇三三(三九五)七五一一
FAX 〇三三(三九五)七五一一
FAX 〇三三(三九五)七五一一
FAX 〇三三(三九五)七五一一

有限会社 **島田工業所**

代表取締役
島田幸昌

E-mail: info@hakuiya.com
URL: http://shimada-ep.co.jp/

本社 専務 **島田昌深**
埼玉県戸田市笹目北町 2-27
TEL 048(421)7940
FAX 048(421)7941

川口工場 工場長 **下村義和**
埼玉県川口市江戸 1-16-43
TEL 048(285)6686
FAX 048(285)6172

株式会社 シルベック

代表取締役
小野隆

〒340-0835 埼玉県八潮市浮塚八七九一三
FAX 〇四八(九九四)五九三二
FAX 〇四八(九九四)五九三二

新共立化工株式会社

代表取締役
植松勉

〒333-0844 埼玉県川口市上青木二二二一六
FAX 〇四八(二六九)二七二六
FAX 〇四八(二六九)二七二六

「4面からの続き」

次の第2号議案の「令和7年度事業計画、収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件」でも宮部課長が説明報告を行い上程すると、これを議長が会場に諮ると異議なく満場一致で可決承認された。

続いての第3号議案の「令和7年度借入金残高の最高限度決定の件」でも同じく宮部課長が説明報告を行いこれを議長が会場に諮ると異議なく満場一致で可決承認された。

次に第4号議案の「令和7年度役員報酬決定の件」で宮部課長が報告し上程された後、これを議長が会場に諮ると満場一致の拍手で可決承認された。

次に最後の議案として「理事及び監事任期満了に伴う役員選任の件」となり、推薦委員会で推薦された理事候補の承認を求めると、満場一致で可決承認された。続いて別室で理事会が開催され、総代会は暫時休憩となった。

総代会が再開され、役員が決定し、石崎利一氏が新理事長に再任されたことが報告され、無事に第59回通常総代会は終了した。

続いて東京都鍍金公害防止協同組合の第54回通常総代会が開催され、細井碧相談役が議長として選出され、議長席について議事審議となった。

第1号議案の「令和6年度事業報告書及び決算関係書類承認の件」で宮部事務局長が説明報告を行い、監査報告を上原祐司監事が監査報告を行い上程された。これを議長が会場に諮ると異議もなく満場一致で可決承認された。

次に最後の議案として「理事及び監事任期満了に伴う役員選任の件」で石崎利一氏が新理事長に再任され、無事に東京都鍍金公害防止協同組合第54回通常総代会は終了した。

その後会場を移し、岡正典副理事長の司会進行で懇親会が開催され、最初に岩本秀和副理事長の開宴の辞を述べ開会となった。

次に理事長挨拶で石崎利一理事長が、総代会での円滑な審議に感謝。理事と総

代を3分の1削減し、次回にはさらに人数が減る可能性に触れつつ、盛大な会にしたいと述べた。また、神奈川の山崎理事長、埼玉の伊藤理事長、議員ら来賓の出席に感謝の意を表した。

続いて乾杯となり、小倉攻一幹事の音頭で祝宴が開宴した。

次に小池百合子知事からの祝電披露に続き来賓の祝辞、来賓紹介となり苅宿充久顧問理事の中締めで、閉宴となった。

令和7年度 通常総会

大阪府鍍金工業組合

5月21日16時から、シェラトン都ホテル大阪にて大阪府鍍金工業組合の令和7年度通常総会が、北田雅己

総務委員長の司会進行で挙行された。最初出席者が充足さ

れていることの報告があり、続いて国歌斉唱と後、物故者御霊に対し黙

祷を捧げた。次に野村理事長が挨拶で「みなさん、本日は

どうもお忙しい中ご出席いただきましてありが



野村重之理事長

とうございます。当組合では、総務・環境・技術・経営情報委員会の委員会がそれぞれ事業活動を行っており、一部それぞれ説明申し上げて挨拶とさせていただきます。まず総務委員では、支部の連携強化を図る。鍍金会館のエイジェント会計帳簿の確認業務、また執行部と総会、互例会等の進行等の担当、環境委員会事業では大阪府条例に基づきと多くの6価クロムにおける暫定排水基準の延長をお願いしました。大阪市下水道と組合並び

に支部役員による排水規制行政指導会議を毎年開催し、組合員への情報の提供を行っております。めつき汚泥処理処分事業は全国初の当組合事業として平成17年より実施し、安全安心の処分の事業を推進しております。つきましては、技術委員会事業では人材育成事業があるので、まず一番、組合、企業の後継者、幹部候補生の養成の1年間の事業、高等めつき技術訓練校の実施。社会的地位を高め、産業の発展に即応する電気めつき技能検定実技試験の実施を行う。初心者現場作業者



令和7年 暑中御見舞い申し上げます

<p>精度の高い熱管理機器の各種設計製作</p> <p>有限会社 シンワ電熱</p> <p>代表取締役 加藤 智之</p> <p>〒132-0025 東京都江戸川区松江二丁目九一四 ☎ 〇三(五六〇七)一一八七 F A X 〇三(五六〇七)一一八二 E-mail:shinwa@tokyo-heater.co.jp</p>	<p>株式会社 進光舎鍍金</p> <p>代表取締役 池田 敏則</p> <p>取締役</p> <p>〒131-0041 東京都墨田区八広四丁目二一七 ☎ 〇三(三六二二)六九七五 F A X 〇三(三六二二)六九四五</p>	<p>ススキハイテック株式会社</p> <p>代表取締役 鈴木 一徳</p> <p>社 長</p> <p>山形工場 〒990-0501 山形市銅町二丁目二二〇 ☎ 〇二二(六三二二)四七〇三 尾長島工場 〒999-0213 東宮町西町大字尾長島七四〇一三 ☎ 〇二二(八四二二)二六二一</p>	<p>スリーケ株式会社</p> <p>社 長 黒澤 久</p> <p>社 長 佐藤 智弘</p> <p>〒362-0061 埼玉県上尾市領家一丁目二二二 ☎ 〇四八(七二二六)〇三二二 F A X 〇四八(七二二六)〇三二八 URL: https://three-ket E-mail: eigyou@three-ket</p>	<p>株式会社 精密電化工業所</p> <p>代表取締役 西村 福司</p> <p>社 長</p> <p>取締役 西村 護</p> <p>常務</p> <p>〒196-0021 東京都昭島市武蔵野三丁目二二七 ☎ 〇四二(五四二二)二二五〇 F A X 〇四二(五四二二)〇八九四</p>	<p>排ガス洗浄装置・局所排気装置 実験研究設備一式・塩ビダクト工事</p> <p>貴商エンジニアリング株式会社</p> <p>代表取締役 木下 忍</p> <p>社 長</p> <p>本社 〒335-0035 埼玉県戸田市笹目南町三八一十 ☎ 〇四八(四二二二)〇一五六 F A X 〇四八(四二二二)二九一三</p>
<p>株式会社 大洋工作所</p> <p>代表取締役 辻 克之</p> <p>社 長</p> <p>〒535-0013 大阪府旭区森小路一丁目二二七 ☎ 〇六(六九五二)三二七七</p>	<p>太陽電化工業株式会社</p> <p>代表取締役 伊藤 豪亮</p> <p>社 長</p> <p>取締役 伊藤 豪亮</p> <p>社 長</p> <p>〒467-0845 名古屋市長瑞穂区河岸一丁目五番一 ☎ 〇五二(八二二二)一六二二</p>	<p>株式会社 巧工業</p> <p>代表取締役 渡辺 光弘</p> <p>取締役</p> <p>〒411-0045 静岡県駿東郡長泉町本宿二六四一七 ☎ 〇五五(九八六)一九九九 F A X 〇五五(九八七)二四一〇 http://www.kk.takumi.co.jp/</p>	<p>☆特許潜水石英・ステンレス・チタン・テフロン☆ IPX8(JIS防水保護等級CE(安全)マーク認証)</p> <p>谷口ヒーターズ株式会社</p> <p>取締役社長 谷口 和美</p> <p>〒299-0055 千葉県袖ヶ浦市長浦五八〇一〇一四 ☎ 〇四三(八六三二)一一三三</p>	<p>株式会社 大協製作所</p> <p>代表取締役 栗原 識</p> <p>社 長</p> <p>〒240-0035 横浜市保土ヶ谷区今井町一丁目二二五 ☎ 〇四五(三三二二)一一二二 F A X 〇四五(三三二二)一一〇五</p>	<p>Gildon 金属表面処理</p> <p>中央化学株式会社</p> <p>代表取締役社長 吉田 正憲</p> <p>〒578-0921 東大阪市水走5丁目3番11号 TEL:072-962-1937 東京営業所 TEL:042-444-5470 URL: http://www.gildon.co.jp/</p>
<p>塚本鍍金工業株式会社</p> <p>代表取締役 塚本昇一郎</p> <p>取締役</p> <p>〒534-0014 大阪府都島区都島北通一丁目三三三 ☎ 〇六(六九二二)三六八七 F A X 〇六(六九二二)一五六三</p>	<p>有限会社 鶴岡製作所</p> <p>代表取締役 富樫 重雄</p> <p>取締役</p> <p>〒334-0057 埼玉県川口市安行原一五四二二 ☎ 〇四八(二九五)三七八一 F A X 〇四八(二九五)〇四五二</p>	<p>デッソール株式会社</p> <p>代表取締役 高橋 和重</p> <p>〒104-0031 東京都中央区京橋2-5-15 ☎ 03(6263)0556</p>	<p>合資会社 東亜鍍金工場</p> <p>代表取締役 川上 隆史</p> <p>社 長</p> <p>〒146-0093 東京都大田区矢口二丁目三二一七 ☎ 〇三(三七五九)三四四六 F A X 〇三(三七五九)三四四八</p>	<p>東新工業株式会社</p> <p>代表取締役 山崎 慎介</p> <p>取締役</p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦二丁目一〇一三 ☎ 〇四五(七八五)一八〇〇 F A X 〇四五(七八五)〇二二五</p>	<p>豊橋鍍金工業株式会社</p> <p>代表取締役 高木 幹晴</p> <p>社 長</p> <p>〒411-0011 豊橋市菰口町三一一七 ☎ 〇五三(三三二二)六一一七 F A X 〇五三(三三二二)六一一七 E-mail: takasim@toyohashiplating.co.jp URL: http://www.toyohashiplating.co.jp</p>



会場の様子

を対象とした2日間の夜学のめつき技術短期講習会を実施。最後に経営情報事業では、労働安全衛生法による年2回の特殊健康診断の実施と、労働基準監督署への届出義務の周知徹底を図る。

毎月発行している広報誌に最新の情報の伝達提供を行いました。

めつき専門外によるメッキ加工者検査認識システムを活用する。今ご説明しました各委員会事業ですが、まだまだ多くの事業を担当しており、今後も情報の共有化に努めてまいります。本日出席いただいた皆様方に対して、本日の通常総会開催の趣旨につきましてご理解を賜り、またご自愛を願ひまして、挨拶とさせていただきます」と各委員会を紹介して挨拶とした。

議事審議に先立ち、出席者の報告を北田総務委員長が報告し、定数を満たして

おり総会が成立する旨を報告した。

次に議長選出となり司会者一任となり、野村理事長が選出され、議長席につき議事録書記を副理事長が勤め、議事審議となった。

最初の第1号議案の「令和6年度事業経過報告書・収支決算書・財産目録・貸借対照表・損益計算書・剰余金処分(案)承認に関する件」の審議となり、事業報告・収支決算書・貸借対照表・損益計算書・剰余金処分案を山本貴則専務理事が説明し、監査報告を三原規正顧問監事が行い、これを議長が会場に諮ると、満場一致の拍手で承認可決された。

次の第2号議案「令和7年度事業計画(案)並びに収支予算案承認に関する件」と第3号議案「令和7年度賦課及びその徴収方法の承認に関する件」第4号議案「借入金残高最高限度並びに取引銀行承認に関する件」は一括審議となり、山本専務理事が説明し議長がこれを会場に諮ると異議や質問もなく満場一致の拍手で承認可決した。

次に第5号議案「役員改選(選考委員選(選考委員監事を発表、理事会開催)」その他で理事長が議長を務め、選考委員の選出につい

て議長一任となり、池田選考委員長、が選考結果を発表した。

後に総会は暫時休憩となり、新理事・新監事による理事会が別室で開催され、再開される。池田委員長より新理事長が発表され、野村重之氏が新理事長に再任されて就任した。

その他で、寺内全鍍連青年部会長就任について御礼と情報伝達についての報告があった。

続いて表彰式となり、審査結果の報告となり、辻克之副理事長行い、組合功労者表彰で組合役員表彰に林伸安前理事、支部長表彰に塚本昇一郎前中央支部長と長谷川伸前南支部長、研究団体会長表彰に小林正和前大阪鍍金研究会会長、業種別部会長表彰で大友武彦前防蝕めつき部会会長と塚本昇一郎前D P部会会長が表彰された。

次に環境整備優良事業所表彰となり、3年度表彰2社、5年度表彰1社、10年度表彰2社、20年度表彰1社が表彰された。

最後に閉会の辞を上田泰久副理事長が「総会を閉会したいと思います。ありがとうございます」と述べ、無事に「大阪府鍍金工業組合令和7年度通常総会」は閉会した。

その後17時30分より会場を4階の浪速の間に移し、山本貴則専務理事の司会進

行で第2部の懇親会が開催された。

最初に堀内昇総務委員が来賓を紹介し、歓迎の挨拶を野村新理事長が行った。挨拶では、ロシア・ウクライナやパレスチナ・イスラエルの紛争、日産の人員削減、トランプ大統領の自由貿易後退への懸念を挙げ、日本が産業的に有利になるよう国の方向性を期待。大阪府下約160社の鍍金組合は、11支部から4支部(東、中央、南、西)に統合され、まとまり良く活動。個人的な経験として、技術委員会や技能検定、めつき講習の運営に携わり、大阪産業技術研究所の支援に感謝。全国の組合や若手との交流、支部や部会の和気あいあいとした活動が組合運営の支えと感謝し、締めくくった。

続いて顧問の議員や来賓からの祝辞があり、その後西浦永郎総務委員が祝電の披露を行い、森脇隆顧問の乾杯の音頭で祝宴が開催された。

懇親会の様子



懇親会の様子

令和7年 暑中御見舞い申し上げます

<p>株式会社ナクロ 代表取締役 池田 安生</p> <p>本社 〒535-0031 大阪市旭区高殿 5-4-26 TEL 06 (6951) 7173 FAX 06 (6954) 8589</p> <p>第2事務所 〒535-0031 大阪市旭区高殿 5-4-27</p>	<p>内外ハイグラス株式会社 代表取締役 橋本孝志</p> <p>〒812-0016 福岡市博多区博多駅南五八三〇 ☎ 〇九二(四一) 五四四九(代) FAX 〇九二(四五) 九二九九 大野工場 〒816-0921 大野城市仲畑一十九四</p>	<p>株式会社 都南ビービー 代表取締役 大村功一郎</p> <p>〒152-0004 東京都目黒区鷹番一〇一〇一 ☎ 〇三(三七) 九八二二 FAX 〇三(三七) 九〇二七</p>	<p>株式会社 土井鍍金 代表取締役 土井昭忠</p> <p>〒540001 大阪府大阪市平野区加美北五六一 電話 〇六六七九四二〇〇(代) FAX 〇六六七九四四九五五 URL https://www.dof-mekki.co.jp/</p>	<p>株式会社 西田製作所 代表取締役 伊藤芳樹</p> <p>本社 〒547-0005 大阪府平野区加美西一〇一五 ☎ 〇六(六七) 三三八四 FAX 〇六(六七) 三三八〇</p>	<p>株式会社 ハシザワ 代表取締役社長 橋沢憲一</p> <p>各種表面処理装置・設計製作・メンテナンス</p> <p>本社・工場 〒140-0011 東京都大田区西橋台一六三 ☎ 〇三(三七) 四四八三 FAX 〇三(三七) 四四九六</p>
<p>日本フロン工業株式会社 代表取締役社長 小室美智男</p> <p>本社営業部 〒120-0015 東京都足立区足立2-40-16 ☎ 03(3852) 1161(代) FAX 03(3852) 1165 soumu@nippon-plant-kogyo.co.jp</p> <p>館林工場 〒374-0123 群馬県邑楽郡板倉町飯野2334-1 ☎ 0276(82) 2521(代) FAX 0276(82) 2525</p>	<p>日本高純度化学株式会社 代表取締役 小島智敬</p> <p>東京都練馬区北町三二一〇一八 ☎ 〇三(三五) 〇一〇四八 FAX 〇三(三五) 〇一〇〇六</p>	<p>株式会社 西村ケミテツ 代表取締役 西村修</p> <p>〒543-0033 大阪市天王寺区堂ヶ芝一五二 ☎ 〇六(六七) 三三二二 FAX 〇六(六七) 三三二二</p>	<p>株式会社 西原敬一 代表取締役 西原敬一</p> <p>本社 武蔵野市武蔵村山市伊奈平一 半導体部品 村山工場 ☎ 〇四(二五) 〇四〇二(代) 電子部品 狭山工場 ☎ 〇四(二九) 〇六一六(代) 佐賀工場 ☎ 〇九五(二五) 〇二二五(代)</p>	<p>有限会社 半田鍍金工業所 代表取締役 半田忠勝</p> <p>取締 長 役 半田 實</p> <p>〒189-0011 東京都東村山市多摩町五十四三三四 ☎ 〇四(二二) 〇九六〇 FAX 〇四(二二) 〇九七八</p>	<p>株式会社 ブラザー 代表取締役 石田幸兒</p> <p>〒210-0854 川崎市川崎区浅野町三一八 ☎ 〇四(三二) 七五七一 FAX 〇四(三二) 七七八〇</p>
<p>株式会社 ナクロ 代表取締役 池田 安生</p> <p>本社 〒535-0031 大阪市旭区高殿 5-4-26 TEL 06 (6951) 7173 FAX 06 (6954) 8589</p> <p>第2事務所 〒535-0031 大阪市旭区高殿 5-4-27</p>	<p>内外ハイグラス株式会社 代表取締役 橋本孝志</p> <p>〒812-0016 福岡市博多区博多駅南五八三〇 ☎ 〇九二(四一) 五四四九(代) FAX 〇九二(四五) 九二九九 大野工場 〒816-0921 大野城市仲畑一十九四</p>	<p>株式会社 都南ビービー 代表取締役 大村功一郎</p> <p>〒152-0004 東京都目黒区鷹番一〇一〇一 ☎ 〇三(三七) 九八二二 FAX 〇三(三七) 九〇二七</p>	<p>株式会社 土井鍍金 代表取締役 土井昭忠</p> <p>〒540001 大阪府大阪市平野区加美北五六一 電話 〇六六七九四二〇〇(代) FAX 〇六六七九四四九五五 URL https://www.dof-mekki.co.jp/</p>	<p>株式会社 西田製作所 代表取締役 伊藤芳樹</p> <p>本社 〒547-0005 大阪府平野区加美西一〇一五 ☎ 〇六(六七) 三三八四 FAX 〇六(六七) 三三八〇</p>	<p>株式会社 ハシザワ 代表取締役社長 橋沢憲一</p> <p>各種表面処理装置・設計製作・メンテナンス</p> <p>本社・工場 〒140-0011 東京都大田区西橋台一六三 ☎ 〇三(三七) 四四八三 FAX 〇三(三七) 四四九六</p>

令和7年度 定時総会

日本表面処理機材工業会

一般社団法人日本表面処理機材工業会の令和7年度定時総会が東京都千代田区にあるアルカディア市谷で開催された。

最初に司会進行役の山口伸一郎総務委員長が開会を宣言し、議事審議に先立ち後藤邦之会長が「本日は、令和7年度の総会にご参加賜りまして誠にありがとうございます。」と挨拶された。

先般の経済に目を向けますと、非常にアメリカが流動的な動きをしていく。想像もつかなかったカードを相次いで切ってくるという見通し困難な状況です。我々日本国としては資源のない国ですので、いかに加工をして外貨で稼いで、あるいは国内で消費していくかというのがキーポイントになるかと思えます。

その一方で、盤石である

は、米の価格高騰で、インフレ基調ではあったものの、米価でいえば昨年の2倍、3倍というような状況下で、なかなか明るい見通しが見えない所ですが、我々としては、さらに技術を磨き上げ、各社の持つ情報を持ち寄り、共に業界を支えていくことが課題だと思えます。そこを踏まえて、本日の令和7年度総会、上程しております議案のご審議をお願いします。」と挨拶された。

続いて山口総務委員長が、定足数を満たしているので本総会は成立する旨を報告した。

次に議長選出となり、定款の記載通り、後藤会長が議長に選出された。

次に議事審議となり、第1号議案の「令和6年度事業報告・令和6年度収支決算報告及び監査報告」となり、令和6年度事業報告を橋沢憲一総務委員長が説明報告し、令和6年度決算報告も橋沢総務委員長が報告した。続いて中川孟監事が監査報告を行い、議長がこれを会場に諮ると異議もなく満場一致の拍手で可決承認された。



会場の様子

次に第2号議案の「令和7年度事業計画(案)・令和7年度収支予算(案)」の審議となり、令和7年度事業計画(案)・令和7年度収支予算(案)を稲田晴喜総務委員長が説明報告し、これを議長が会場に諮ると異議もなく満場一致の拍手で可決承認された。

次に第3号議案の「新役員選出の件」となり、稲田総務委員長が2025年度役員候補者を発表し、理事24名が推薦されてこれを議長が会場に諮ると異議もなく満場一致の拍手で可決承認された。

次に総会は暫時休憩となり、別室にて第1回理事会が開催されて新役員が決定。新会長には後藤邦之氏が再任された。

総会が再開され、後藤議長が議長席を降り、新役員報告となり、野坂秀夫専務理事が新役員を報告し、新会長に選出された後藤新会長が新任の挨拶をした。

次に委嘱式となり、情報委員長となった奥野直希氏に会長が委嘱された。

次の表彰式では柳澤英二氏(日本化学産業)が後藤会長から感謝状を授与され、以上で全ての式次第が終了となった。

次に会場を移し、懇親



再任された後藤邦之会長



懇親会会場での乾杯

会が開催され、主催者代表挨拶で後藤会長は、経済の先行き不透明な中、資源に乏しい日本が世界で競争力を維持するには、加工技術や生産性の向上が不可欠と強調。米国の関税政策を例に挙げ、産業の急激な転換がもたらす痛みを指摘しつつ、日本の高い技術力を誇りに、さらなる産業の推進と生産性向上を目指すこと述べた。また、全連連や表協との連携を強化し、3団体がタッグを組んで日本の表面処理業界を牽引するキーマンとなることを目指すと表明。残り2年の任期で、国内外の経済に貢献する産業発展に尽力する決意を示し、関係者の継続的な支援を求めた。

続いて後藤新会長より新理事を紹介し、新理事が前に出て挨拶した。

次に来賓挨拶で、経済産業省製造産業局金属課金属技術室の川村伸弥室長、全国鍍金工業連合会の山崎慎介会長、日本鍍金材料協同組合の木村日出夫理事長が挨拶した後に、表面技術協会の平藤哲司会長が乾杯の音頭を取り、祝宴が開催された。

会が開催され、主催者代表挨拶で後藤会長は、経済の先行き不透明な中、資源に乏しい日本が世界で競争力を維持するには、加工技術や生産性の向上が不可欠と強調。米国の関税政策を例に挙げ、産業の急激な転換がもたらす痛みを指摘しつつ、日本の高い技術力を誇りに、さらなる産業の推進と生産性向上を目指すこと述べた。また、全連連や表協との連携を強化し、3団体がタッグを組んで日本の表面処理業界を牽引するキーマンとなることを目指すと表明。残り2年の任期で、国内外の経済に貢献する産業発展に尽力する決意を示し、関係者の継続的な支援を求めた。

続いて後藤新会長より新理事を紹介し、新理事が前に出て挨拶した。

次に来賓挨拶で、経済産業省製造産業局金属課金属技術室の川村伸弥室長、全国鍍金工業連合会の山崎慎介会長、日本鍍金材料協同組合の木村日出夫理事長が挨拶した後に、表面技術協会の平藤哲司会長が乾杯の音頭を取り、祝宴が開催された。

令和7年 暑中御見舞い申し上げます

<p>本町化学工業株式会社</p> <p>代表取締役 小田利明</p> <p>〒105-002 東京都港区芝大門一丁目三十四番五号 FAX 〇三(三四三四)五二八〇 FAX 〇三(三四三四)五二八〇</p>	<p>増幸クローム精鍍株式会社</p> <p>代表取締役 武井幸美</p> <p>本社 〒143-0003 東京都大田区東高島一丁目八番五号 FAX 〇三(三七九〇)一六六一 FAX 〇三(三七九〇)一三三七 http://www.masukou.co.jp</p>	<p>株式会社 マニャ</p> <p>代表取締役 諏訪勝久</p> <p>本社 〒131-0041 東京都墨田区八広二丁目一丁目一 FAX 〇三(三六一一)四二二 FAX 〇三(三六一八)〇三八一</p>	<p>株式会社 三鷹金属化工所</p> <p>代表取締役 岡正典</p> <p>〒386-0011 長野県上田市中央北一丁目一四〇番五号 FAX 〇二六八(一一二)〇五四三 FAX 〇二六八(一一二)二二二八</p>	<p>株式会社 三ツ矢</p> <p>代表取締役 草間信頼</p> <p>本社 〒141-0031 東京都品川区西五反田三丁目一丁目一 FAX 〇三(三四九二)七一九七 FAX 〇三(三四九二)七一九九 プラント 五反田・八王子・米沢・甲府</p>	<p>ミナモト電機株式会社</p> <p>代表取締役 梅田輝幸</p> <p>〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩一丁目一四一 FAX 〇三(五六七二)三七一〇 FAX 〇三(五六七二)三八七八</p>
<p>室町金属株式会社</p> <p>代表取締役 山崎宗</p> <p>〒101-0051 東京都千代田区神田神保町二丁目一四一 FAX 〇三(三二六三)一六一一 FAX 〇三(三二二七)七三九四</p>	<p>株式会社 メイシン</p> <p>代表取締役 亀田昇</p> <p>〒352-0001 埼玉県新座市東北一丁目一〇一 FAX 〇四八(四二二)五二二六 FAX 〇四八(四二二)五二二二</p>	<p>株式会社 倉田裕理子</p> <p>代表取締役 森幸鍍金材料株式会社</p> <p>事業本部 〒143-0003 大田区東高島二丁目一丁目一 FAX 〇三(三七九〇)一〇八一 FAX 〇三(三七九〇)八五五 本社 〒105-0003 東京都港区浜松町二丁目一丁目一 E-mail: info@moriko.com URL: https://www.moriko.com</p>	<p>(株)山本鍍金試験器</p> <p>代表取締役 山本渡</p> <p>〒151-0001 東京都渋谷区千駄ヶ谷五丁目二丁目一 (JR代々木駅東口下車三分) FAX 〇三(三四七五)二四七五 FAX 〇三(三四七五)〇七七五 URL: https://www.yamanoto-ns.co.jp</p>	<p>八幡鍍金工業株式会社</p> <p>代表取締役 八幡義一</p> <p>平井工場 東京都江戸川区平井五丁目一〇一 〒132-0055 FAX 〇三(五六七二)七七七 篠崎工場 東京都江戸川区篠崎町三丁目一丁目一 〒133-0061 FAX 〇三(五六七二)一一一一 URL: https://www.yahatameki.com E-mail: info@yahatameki.com</p>	<p>株式会社 ユニゾン</p> <p>代表取締役 梅田雄一朗</p> <p>〒930-0045 富山市綾田町一丁目一三三 FAX 〇七六(四四二)四四二 FAX 〇七六(四三二)八〇二二</p>
<p>株式会社 吉崎メッキ化工所</p> <p>代表取締役 吉崎夢大</p> <p>〒190-0033 東京都立川市一番町四丁目七三二 FAX 〇四一(五三三)六七三四 FAX 〇四一(五三三)六七三四 http://www.yoshizaki-mekki.co.jp info@yoshizaki-mekki.co.jp 9001-2008/14001-2004 R#-Q#08001</p>	<p>有限会社 吉田商店</p> <p>代表取締役 吉田幸司</p> <p>埼玉県鴻巣市吹上本町三丁目一丁目一 〒369-0115 FAX 〇四八(五四八)〇三二 FAX 〇四八(五四八)二二八六</p>	<p>吉野電化工業株式会社</p> <p>代表取締役 吉野寛治</p> <p>代表取締役 吉野正洋</p> <p>本社 〒343-0813 埼玉県越谷市越谷五丁目一丁目一 事務所 〒342-0008 埼玉県吉川市旭一丁目一 FAX 〇四八(九五二)一一一一 FAX 〇四八(九五二)三三三三</p>	<p>科学する「めつき屋」®</p> <p>株式会社ワイピーステム</p> <p>代表取締役 吉田英夫</p> <p>工学博士</p> <p>(社)日本自動車部品工業会 正会員</p> <p>http://www.jp-system.co.jp/</p>	<p>株式会社 渡辺鍍金工場</p> <p>代表取締役 渡辺淑子</p> <p>〒146-0083 東京都大田区千鳥一丁目一丁目一 FAX 〇三(三七五〇)〇二二 FAX 〇三(三七五〇)〇二二 http://www.watanabe-mekki.co.jp</p>	<p>株式会社 ユニゾン</p> <p>代表取締役 梅田雄一朗</p> <p>〒930-0045 富山市綾田町一丁目一三三 FAX 〇七六(四四二)四四二 FAX 〇七六(四三二)八〇二二</p>

令和7年度 功労者表彰式 令和7年度 定時社員総会

日本溶融亜鉛鍍金協会

一般社団法人日本溶融亜鉛鍍金協会の令和7年度定時社員総会が東京都千代田区にある如水会館で開催された。

定時総会に先立ち、表彰式にて令和7年度会社功労者表彰が励行され、17名が表彰され、3名の方々が代表して出席された。

最初に、茂木専務理事から表彰者の発表があり、続いて菊川美仁理事長から「初夏の場でも清々しい頃となった良き日に、一般社団法人日本溶融亜鉛鍍金協会令和7年度会社功労者表彰の表彰式が挙行できますことは、誠にめでたく、喜びに堪えません。本日ここに、会社功労者としての表彰の荣誉に浴される17名の皆様は、溶融亜鉛めっき業の社会的重要性を深く認識され、永年にわたりそれぞれ

の職務において地道に努力を積み重ねてこられました。また、先輩の指導と育成にも尽くされ、さらには溶融亜鉛めっき業の発展に多大の貢献をされてきた優秀な方々であります。ここから心からお喜びを申し上げますと共に、皆様のご努力とご功績に対して深甚なる敬意を表します。これからもご健康に留意され、更なるご活躍を祈念いたします。

さて、我が業界を取り巻く環境を見ますと、新型コロナウイルス感染症拡大などに端を発し、ここ数年生産量が年々減少する一方、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化などを受けた亜鉛地金には、燃料資材の高騰、さらには人手不足などを受けて、厳しい状況に置かれております。こうした中、



菊川美仁理事長

当協会としましては、会員の皆様のご理解、ご協力を得て、業界を担う人材の育成、溶融亜鉛めっき鉄筋の普及拡大をはじめとするSDGsに貢献する溶融亜鉛めっきの需要拡大に向けた活動など、業界の発展に寄与する取り組みを着実に推進することとしてまいります。

改めまして、ご列席の皆様のご理解と会員各位の協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。心よりお願い申し上げます。おわりにあたり、本日は表彰の荣誉に浴された皆様、ご列席の皆様のお一人層のご多幸と会員各社の益々のご発展を祈念いたしまして、私の式辞といたします」と式辞が述べられ、出席した3名の方々に表彰状と記念品を贈呈。その後

記念写真の撮影会が行われ、表彰式は終了した。会場を移し、令和7年度定時社員総会が開催され、茂木専務理事が出席状況を発表し、定数を満たしているとの社員総会が成立すると報告し、議長選出となった。

議長には定款により菊川理事長が選任され、議案審議となった。最初の議案の「第1号議案令和6年度決算承認の件」となり、茂木専務理事が説明報告を行い、続いて監査報告を池田剛監事が報告した後、これを議長が会場に諮ると異議もなく満場一致で可決承認された。

続いて令和7年度事業計画書及び収支予算書の件となり、茂木専務理事が説明報告を行いこれを議長が会場に諮ると異議なく満場一致の拍手で可決承認された。以上ですべての審議が終了し、無事に一般社団法人溶融亜鉛鍍金協会の令和7年度定時社員総会は終了

し、会場を移して懇親会となった。

懇親会では、菊川美仁理事長が主催者を代表して挨拶を行った。菊川理事長は、令和6年度の事業報告・収支決算書が承認され、令和7年度の事業計画・予算書が交付されたことを報告。世界的な景気減退や地政学的混乱、国内の物価高による厳しい経済環境を指摘し、協会の生産量が過去最高の93万トンに落ち込み、建築業界の鉄骨需要もリーマンショック並みの低水準にあると述べた。

こうした中、協会は5本の柱を軸に活動を推進。①JIS改正に向けた意見収集、②溶融亜鉛めっき鉄筋の普及促進（スーパーゼネコンや造船所からの問い合わせ増加、名神高速道路でのテスト実績）、③めっき割れ原因究明とユーザー向け啓発、④安全データシートの整備、⑤営業支援資料の更新を進めている。特にめっき鉄筋の普及では、国土交通省への陳情を強化し、需要拡大を目指す。菊川理

事長は、変化の激しい時代に対応するため、社員一人ひとりが迅速な判断力を発揮し、地域や業種に応じた柔軟な対応が必要と強調。次世代へのスムーズなバトンをタッチも視野に、最終年を全力で取り組む姿勢を示した。

その後、来賓の方々が祝辞を述べ、乾杯となり、懇親会が開宴した。



令和7年度会社功労者表彰式



定時社員総会会場の様子



懇親会会場での乾杯

その後、来賓の方々が祝辞を述べ、乾杯となり、懇親会が開宴した。

脱錆、脱スマット剤

陽極電解S-57A

- 陽極電解で錆とスマットが取れて其上仕上げ極めてスッキリ常識破りの製品です。
- メッキ密着性向上。
- 液寿命が長く経済的。
- 排水処理容易。

時を追って益々御好評

酸電解E-700

酸性電解錆取剤

- 予備酸洗不要
- ミストの発生なく自動機組入容易
- アルカリ電解と組合せ効力抜群
- 研磨面を荒さず脱錆・脱スマット力強大
- 勿論ニッケル・亜鉛メッキ何れにも可

サンライト株式会社

本社 〒335-0005 埼玉県蕨市錦町1-13-12
TEL 048-442-3810 FAX 048-445-5704

表面処理の未来をカタチに

To the next innovation

奥野製薬工業は1905年の創業以来、お客様に愛されるモノづくりを第一に考えながら未来を見据えたさまざまな表面処理技術にチャレンジし続けています。

- 無電解めっき処理薬品
- プリント配線板用処理薬品
- プラスチックめっき用処理薬品
- アルミニウム合金用処理薬品

- 自動車用ガラスカラー
- 装飾用ガラスカラー
- 電子デバイス用ガラス
- ハードコーティング剤

奥野製薬工業株式会社 OKUNO CHEMICAL INDUSTRIES CO., LTD.

本社 / 〒541-0045 大阪 TEL (06) 6968-6931 国際部 TEL (06) 6961-7802
 〒541-0045 東京 TEL (03) 3912-9244 営業所 / 東北・信州・京浜・浜松・九州
 大阪市中央区道修町4-7-10 名古屋 TEL (052) 871-1601 研究所 / 総合技術研究所

https://mf.okuno.co.jp/

耐酸石英ヒーター

用途：クロームめっき・金めっき・無電解ニッケル等液中潜水用、簡易防水用等多种あります。規格寸法の他に特殊電圧、寸法もあります。

デジタル自動温度調節器 (型式：Dタイプ)

現在温度、目標温度が一目で分かりやすく簡単に温度設定が可能です。センサーはPt100Q（白金抵抗体）を使用しており、SUS管にテフロンチューブを皮膜しているので薬品を選びません。

有限会社シンワ電熱

〒132-0025 東京都江戸川区松江 2-29-14
TEL: 03-5607-1187 FAX: 03-5607-1182

乾燥機 スーパードライヤー

均一圧力分布の激風により水分を一気に吹き飛ばす。多彩な運転モード搭載！
高速の制止乾燥、変型・シミなし、溶剤不要！

- ・静止したまま高速・低温乾燥 (標準：2～5分、60℃)
- ・重なったままでも大丈夫
- ・欠けなし、傷なし、シミもなし
- ・曲がりやすい製品も変型なし
- ・極小微細部分も飛散せずに高速乾燥
- ・乾燥後の半田ぬれ性に優れている
- ・印字処理時にインクをはじかない
- ・電気抵抗等の電機特性に優れている

101型	
本体寸法	800W×1200D×1760H
乾燥室寸法	320W×345D×330H
フロア	5.5KW
加熱	電機ヒーター15KW または 蒸気熱交換器20KW相当

乾燥例：極小チップ部品、極薄板製品、パッケージ部品、極細線材、変形もの、重なり製品、極小ボール製品、装飾部品等

株式会社 共和機器製作所

埼玉県川口市八幡木2-15-15
TEL 048-281-6940 FAX 048-285-2093

JPCA Show 2025

あらゆる電子・情報通信・制御機器に使用される電子回路・実装技術や、用途の広がりを見せるセンサー・E-Textile（ウェアラブル技術）等の新しいコンテンツとソリューション等の展示を加え、技術情報の提供・提案をはかり、併せて電子回路業界及び関連業界全体の発展に寄与する事を目的に、一般社団法人日本電子回路工業会（JPCA）が主催する「JPCAShow2025」がマイクロエレクトロニクスショー等6つの展示会と併設して「電子機器トータルソリューション展 2025」として6月4日から6日までの3日間に、東京ビッグサイト東展示場で開催された。表面処理関連業界からは次の企業が出展した。



メトロームジャパン
メトロームジャパンでは、「プロセス分析計で生産工程の品管を全自動化」と題し、生産ラインのDX化に向けて、滴定、カールフィッシャー水分測定、イオンクロマトグラフィ、イオン測定、吸光度、近赤外分析、電気化学測定（VA/CVS）ができる各種プロセス分析計を紹介した



ケミトロン
ケミトロンは、開発型企業を目指して、めっき・エッチング技術のトータルソリューションを提供している。今回はスーパーエッチング、ハイパーエッチング、高多層基板めっきへの取り組み、電気めっきロボットローディング、連続自動めっき装置などの紹介をした



日本化学工業
日本化学工業は導電性微粒子「ブライト」、異方性導電接着剤「SMERF」光焼成用亜酸化銅ペースト「キュアライト」を紹介した



フィッシャー・インストルメンツ
フィッシャー・インストルメンツは膜厚測定・素材分析・微小硬さ試験（インデンテーションテスト）・材料試験の測定機器の専門メーカー。「膜厚測定のことならフィッシャーへ」と題し、電子部品や半導体産業における非常に小さな部品や構造部分の複雑な多層膜を高精度に膜厚測定および組成分析ができることをPRし、ポリキャピラリーレンズ（Polycapillary Optics）を搭載した蛍光X線膜厚測定器の「FISCHERSCOPE® X-RAY XDV®-μ」や高機能型ハンディタイプ膜厚計「DMPシリーズ」メッキの膜厚測定に適した渦電流位相式の膜厚計「PHASCOPE® PMP10」他各種膜厚計の実機をそろえて同社製品を紹介した



JCU
JCUは「最先端の表面処理技術を日本から世界へ」と題し、自動車部品へのめっきをはじめ、電子部品、半導体などあらゆる分野でグローバルに展開しており、プリント配線板、半導体パッケージ基板、部品内蔵基板製造プロセス資材、めっき液（無電解銅めっき／電気銅めっき／金めっき）、TGVフィリングめっきプロセス等を展示していた



日本電子回路工業会
日本電子回路工業会（JPCA）書籍ブースでは、プリント配線板統合規格UB-01などを含む規格書や関連ガイドラインなどの他、10年先のプリント配線板のあるべき姿の仮説を提示する技術ロードマップや、ぶりとばんじゅくなどの各種教育書籍などを取りそろえて案内した



化研テック
化研テックは「実装ラインの洗浄は任せて安心！化研テック」と題し、パーティクル除去システムを初出展。高機能・環境対応フラックス洗浄システムや、低VOC、非危険物、低臭気洗浄剤も紹介した



ケミトックス
ケミトックスは「安心は安全から、安全は試験から」と題し、電子機器・プリント配線板とパワーデバイスの各種信頼性試験を中心に紹介した

Green Chemical Plating

素材の延命化と高機能化で、かけがえのない地球環境を未来へ

加工部門

- 電気めっき
- セラミックめっき
- カニメッキ
- カニメッキ
- カニメッキ
- カニメッキ
- カニメッキ

シューマー部門

- 無電解ニッケルめっき液
- 無電解銅めっき液
- 無電解銀めっき液
- 無電解金めっき液
- 無電解白金めっき液
- 無電解パラジウムめっき液

貴社が求めるめっきで応えるソリューションサプライヤー

お客様の思いにフィットする「シューマー」

〒120-0047 東京都足立区宮城 1-35-11
 本社 TEL 03-5959-6701 FAX 03-5959-6711
 東日本営業所 〒510-0051 三重県四日市市千歳町 1-52
 TEL 059-353-5094 FAX 059-354-8886
 群馬工場 〒370-0426 群馬県太田市南良田町 3023
 (加工部門) TEL 0276-40-7150 FAX 0276-40-7152

海外拠点
 カニゼン・タイランド株式会社
 カニゼン・上海貿易有限公司

URL: <http://www.kanigen.co.jp/>

WMP PROCESS

自家調合システム WMPプロセス

WMPプロセスは弊社の技術ノウハウで、貴工場内での無電解めっき薬品を調合し、ご使用頂く方法です。ある一定量以上の薬品をご使用の場合にお勧めです。大量にご使用の無電解ニッケルめっき液等は大幅にコストが低減でき、すでに数十社にてそのメリットを享受されています。

特徴

- めっき薬品のコストダウンに貢献できます。(30~60%OFF)
- 自社技術力の向上および自社特有技術の開発が可能になります。
- グループ会社にも一括供給ができ、品質の一定化につながります。
- ISO-14001の環境負荷の低減に貢献できます。
- クレーム発生に対して適切な対策が取れます。
- ニッケル原料高騰にも有利となります。
- 薬品の海外輸出にも対応できます。
- 容器代低減になります。
- 完全指導いたします。

プロセス設備(補給液3種類→3系統) リンデン506-2 Ni補給液の場合

表面処理分野の研究開発型企業 **株式会社ワールドメタル**
WORLD METAL CO., LTD.

本社 〒578-0903 大阪府東大阪市今米 2-1-29 [統括本部] TEL.072-967-2732 FAX.072-967-2809
 [技術本部] TEL.072-967-1149 FAX.072-967-2559
 関東営業所 〒243-0021 神奈川県厚木市岡田 2-8-28 パストラル飯島 202A TEL.046-229-4884 FAX.046-229-5123
 東海営業所 〒486-0945 愛知県春日井市勝川町 2-15-2 TEL.0568-33-5600 FAX.0568-33-5636
 九州営業所 〒812-0871 福岡県福岡市博多区東雲町 3-3-1-602 TEL.092-587-6333 FAX.092-587-6330
 リサイクル事業部 〒179-0084 東京都練馬区水川台 3-29-11 ペネ水川台 101 TEL.03-6906-4811 FAX.03-6906-4812

ホームページ <http://www.worldmetal.co.jp> メールアドレス wmp-sales@worldmetal.co.jp

奥野製薬工業

奥野製薬工業では、「妄想をカタチに」と題し、次世代パッケージ基板として期待されるガラスへのめっきプロセスのガラスコーティング用硫酸銅めっきプロセスです。PRパルス電解用めっき添加剤「トップルチナ GCS PR」でスルーホール内部を高速に閉塞させ、直流電解もしくはパルス電解用めっき添加剤「トップルチナ GCS TF」でボイドの発生を抑制しながらスルーホールフィリングを実現した「トップルチナ GCS シリーズ」や半導体パッケージのガラスコーティング用めっきプロセスとして注目されるガラス上への高密着性を実現する無電解銅めっきプロセスで、酸化亜鉛を密着層として無電解銅めっきとガラス基板間の密着性を確保し、5G.6G 向けの高速度通信システム材料として利用可能な「TORIZING プロセス」をはじめ、半導体ウエハ、半導体パッケージ基板、パワーモジュール向けの最新表面処理薬品とプロセス技術を紹介した



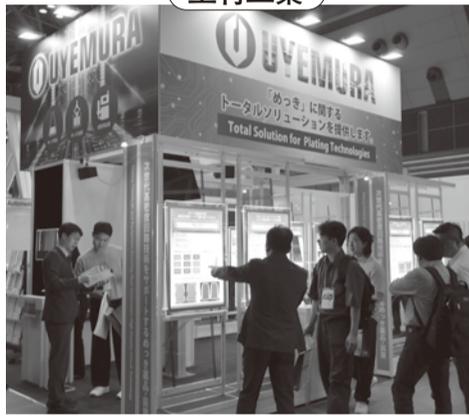
清川メッキ工業

清川メッキ工業は、半導体ウエハなどへの微小・微細なバンパ・配線形成を、シード形成/フォトリソ/めっき加工/シード剥離まで、一貫プロセスで対応し、ウエハ1枚からの試作にも対応する、一貫プロセスによる微小・微細なバンパ・配線形成「半導体へのめっき」、低温～高温はんだまで対応可能「AuSn・SnAg めっき」、同社独自技術により、後工程でのCMP 研磨負担軽減の他、埋め込み+配線めっきの組み合わせも可能となった三次元デバイス開発向け「ビアへの埋め込みめっき (TSV・TGV)」、目に見えないほどの小さな粉体 (微粒子) にめっきを行う技術で、電子部品より小さく、花粉よりも小さい粉体材料へ、様々な金属のめっきが可能で小型化、省スペース化に欠かせない「粉体へのめっき」、低密度・高表面積・高純度による低抵抗などの通常のニッケル粉とは異なる特徴を持つ、めっき技術に応用した新機能ニッケル粉「nanoZAC」、機能めっきに特化した最先端のめっき技術を紹介した



上村工業

上村工業は、次世代高密度回路技術をサポートするめっき薬品・装置、フレキシブル基板への高い信頼性をサポートするめっき薬品・装置、多様化する実装技術をサポートするめっき薬品・装置などを紹介した



日立ハイテク



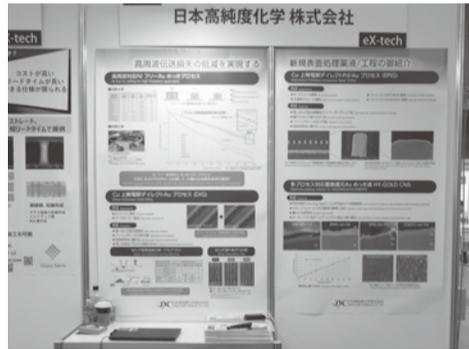
日立ハイテクは「見る・測る・分析する」から始まる社会と題し、最新型卓上電子顕微鏡システムや蛍光 X線膜厚計の実機展示を交えて、最新の業界アプリケーションを紹介した

台強電機股份有限公司

台湾の整流器メーカー台強電機は、整流器のパネルを展示して、日本の販売代理店を募集して出展した



日本高純度化学



日本高純度化学は優れた伝送特性が求められる高周波部品に有効な Ni フリー表面処理である DIG (Direct Immersion Gold (Cu/Au))、EPIG (Electroless Palladium Immersion Gold (Cu/Pd/Au)) 用のめっき液と、Ni 層の有無による伝送損失の差異 (~100 GHz) などを紹介した

秋田化学工業



秋田化学工業は、「大物から小物まで! 地球に優しい表面処理屋」と同社を PR。PTFE (ポリテトラフルオロエチレン) 微粒子を皮膜に析出させる無電解ニッケルめっき「無電解ニッケルめっき PTFE」を紹介した

笠原理化学工業



笠原理化学工業は、表面処理工程用水質管理測定器の「ハンディタイプ水質計 11Z/10Z シリーズ」やニッケル濃度計「Ni-5Z」や「Ni-5ZL」、銅濃度計「CU-5Z」、電磁誘導式液体濃度計「EMC-502」や「EMC-700」、ニッケル濃度計「Ni-502」、プロセス用現場型モニター「CU-800」や「Ni-800」などの実機を展示して同社水質測定器・水質計測器を紹介した

信頼と信用をかたちに 南越化成 FRP加工・成型・施工

表面処理の総合設備 日本フロント工業株式会社

メッキ薬品・装置・研磨材料 長谷川鍍研資材株式会社

大原研材株式会社 営業品目 1. 表面処理薬品・化学工業薬品製造・販売

各種メッキ装置の総合メーカー 株式会社 オカダテックス

技術開発力・高品質・対応力 新時代の更なる飛躍を夢みて... デジタル温度調節器

本紙特選 業界電話簿

掲載順不同

団体

全国鍍金工業組合連合会 105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 206	☎ 03-3433-3855
大阪府鍍金工業組合 537-0025 大阪府大阪市東成区中道 3-1-14 大阪鍍金会館	☎ 06-6972-1791
愛知県鍍金工業組合 456-0058 愛知県名古屋市中区熱田区六番町 3-4-41 名古屋市工業研究所内	☎ 052-659-6112
神奈川県メッキ工業組合 231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センター 11F	☎ 045-633-5173
埼玉県鍍金工業組合 331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町 2-222-7	☎ 048-666-2184
東北・北海道表面処理工業組合 983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 3-11-5 コーポラス島田 A-106	☎ 022-792-2332
中国表面処理工業組合 739-2117 広島県東広島市高屋台 1-5-18 (株)ワイエスデー内	☎ 082-434-6160
九州めっき工業組合 818-0005 福岡県筑紫野市大字原 166 番地 85	☎ 092-928-1928
富山県鍍金工業組合 930-0845 富山県富山市綾田町 1-9-38	☎ 076-441-4421
東京都鍍金工業組合 113-0034 東京都文京区湯島 1-11-10	☎ 03-3814-5621
東京都鍍金工業組合城西支部 171-0051 東京都豊島区长崎 1-16-1 (株)瑞光 内	☎ 03-3959-1415
東京都鍍金工業組合新城南支部 152-0004 東京都目黒区鷹番 1-1-12 (株)都南ビーピー内	☎ 03-5734-1670
東京都鍍金工業組合足立支部 123-0855 東京都足立区本木南町 7-18 (株)小澤鍍金工業内	☎ 03-3848-1812
東京都鍍金工業組合葛飾支部 124-0013 東京都葛飾区東立石 1-7-1 ドエル立石 1F-101	☎ 03-3696-0325
東京都鍍金工業組合向島支部 131-0041 東京都墨田区八広 6-11-9	☎ 03-6313-6586
東京都鍍金工業組合西部支部 181-0011 東京都三鷹市井口 3-15-8 (株)特殊鍍金化工所内	☎ 0422-26-1271
東京都鍍金工業組合城東支部 133-0061 東京都江戸川区篠崎町 3-33-11 八幡鍍金工業(株)内	☎ 03-3670-2120
東京都鍍金工業組合城北支部 116-0012 東京都荒川区東尾久 4-6-6 (株)田中産業内	☎ 03-3893-2000
東京都鍍金工業組合中央支部 111-0053 東京都台東区浅草橋 2-28-8 (株)木下鍍金工場内	☎ 03-3851-4810
一般社団法人 日本表面処理機材工業会 103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-13-8 2F	☎ 03-3665-0981
日本鍍金材料協同組合 103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-13-8 3F	☎ 03-3666-2416
SEMI ジャパン 102-0074 東京都千代田区九段南 4-7-15	☎ 03-3222-5755
増幸クローム精鍍(株) 143-0003 東京都大田区京浜島 2-2-8	☎ 03-3790-1661
(株)大崎金属 144-0033 東京都大田区東糀谷 6-3-1	☎ 03-3744-8200
KST (株) 300-1531 茨城県取手市小浮気 179-2	☎ 0297-85-3525
(株)ヒキフネ 124-0014 東京都葛飾区東四つ木 2-4-12	☎ 03-3696-1981
(株)三ツ矢 141-0031 東京都品川区西五反田 3-8-11	☎ 03-3492-7191
平和工業(株) 143-0003 東京都大田区京浜島 2-2-4	☎ 03-3790-1031
(有)大出電鍍工業所 123-0852 東京都足立区関原 2-1-5	☎ 03-3849-1496
木村鍍金工業(株) 153-0064 東京都目黒区下目黒 2-12-3	☎ 03-3491-7653
(株)ハイテクノ 231-0007 神奈川県横浜市中区弁天通り 2-25 関内キャピタルビル 605室	☎ 045-264-8416
硬化クローム工業(株) 123-0865 東京都足立区新田 2-11-19	☎ 03-3911-7121
ニシハラ理工(株) 208-0023 東京都武蔵村山市伊奈平 2-1-1	☎ 042-560-4011

鍍金工業

(株)大協製作所 240-0035 神奈川県横浜市保土ヶ谷区今井町 1125	☎ 045-351-1121
仁科工業(株) 338-0002 埼玉県さいたま市中央区下落合 1003	☎ 048-831-5238
吉野電化工業(株) 343-0813 埼玉県越谷市越ヶ谷 5-1-19	☎ 048-951-1111
東新工業(株) 236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 2-10-13	☎ 045-785-1800
豊橋鍍金工業(株) 441-8011 愛知県豊橋市菰口町 3-17	☎ 0532-31-6217
(株)渡辺鍍金工場 146-0083 東京都大田区千鳥 2-2-16	☎ 03-3750-0215
(株)九州電化 812-0068 福岡県福岡市東区社領 3-4-8	☎ 092-611-3461
清川メッキ工業(株) 918-8515 福井県福井市和田中 1-414	☎ 0776-23-2912

材料商

大原研材(株) 124-0005 東京都葛飾区宝町 1-3-11	☎ 03-3697-3241
森幸鍍金材料(株) 143-0003 東京都大田区京浜島 2-2-3	☎ 03-3790-1081
(株)三松 144-0051 東京都大田区西蒲田 7-57-11	☎ 03-3733-7131
(株)遠山 537-0014 大阪府大阪市東成区大今里西 2-2-11	☎ 06-6972-3131
長谷川鍍研資材(株) 110-0013 東京都台東区入谷 2-30-7	☎ 03-3872-1191
関東金誠(株) 123-0844 東京都足立区興野 1-14-19	☎ 03-3852-7221

資材・薬品

奥野製薬工業(株) 541-0045 大阪府中央区道修町 4-7-10	☎ 06-6203-0721
日進化成(株) 120-0037 東京都足立区千住河原町 11-5	☎ 03-3888-1181
(株)JCU 110-0015 東京都台東区東上野 4-8-1 TIXTOWER UENO16F	☎ 03-6895-7001
日本カニゼン(株) 120-0047 東京都足立区宮城 1-35-11	☎ 03-5959-6701
キクヤピーエム(株) 110-0015 東京都台東区東上野 1-28-9	☎ 03-3832-6281
(株)キャズ・インターナショナル 180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町 1-32-9	☎ 0422-29-0611
サンライト(株) 335-0005 埼玉県蕨市錦町 1-13-12	☎ 048-442-3810
谷口ヒーターズ(株) 千葉事業所 299-0265 千葉県袖ヶ浦市長浦 2号 580-104	☎ 0438-63-1113
小金商事(株) 125-0035 東京都葛飾区南水元 4-22-7	☎ 03-3600-0251
(株)SPF 467-0862 愛知県名古屋市長瑞穂区堀田通 5-1	☎ 052-871-4121

めっき器具・設備

(株)シブヤ電機 174-0065 東京都板橋区若木 1-2-20	☎ 03-3935-7511
メトロームジャパン(株) 143-0006 東京都大田区平和島 6-1-1 東京流通センターアネックス9F	☎ 03-4571-1741
化興(株) 393-0000 長野県諏訪郡下諏訪町社 133-4	☎ 0266-27-7381
(株)三進製作所 484-0894 愛知県犬山市羽黒貴船浦 1-2	☎ 0568-67-0466
伸栄化学産業(株) 341-0038 埼玉県三郷市中央 2-12-10	☎ 048-953-1616
JX 金属商事(株) 160-0007 東京都新宿区荒木町 13-4 住友不動産四谷ビル6階	☎ 03-5368-3175
駒沢工業(株) 144-0044 東京都大田区本羽田 2-12-1	☎ 03-5735-1131
合同会社 南越化成 315-0121 茨城県石岡市真家 422	☎ 0299-46-0063
新共立化工(株) 333-0844 埼玉県川口市上青木 2-22-6	☎ 048-269-2726
(有)鶴岡製作所 334-0057 埼玉県川口市安行原 154-2	☎ 048-295-3781
日本プラント工業(株) 120-0015 東京都足立区足立 2-40-16	☎ 03-3852-1161



総会会場の様子

神奈川表面技術研究会の2025年度(令和7年度)総会が6月9日に関東学院大学横浜・金沢八景キャンパスフォーサイト21でハイブリッド開催された。最初に副会長の松本太神奈川大学化学生命学部応用化学科教授が開会宣言を行い、議長を松本副会長がつとめ、議案審議となった。

最初の議案の2024年度事業報告を松本副会長が説明報告し、これを議長が会場に諮ると異議もなく満場一致で可決承認された。

未来へ向け躍進するSKKの表面処理技術

—SKKバレルの特長 Feature of SKK's Barrels—

- 精密加工のため隙間やガタがありません
- 構成パーツは完全な互換性があります
- 高密度通液孔と高開孔率による高い水切り性と通電性
- 高耐久性と長寿命
- 通液孔形式、外形寸法などの豊富な標準品

新共立化工株式会社
〒333-0844 川口市上青木2-22-6
TEL 048-269-2726 FAX 048-267-7382
URL: http://www.shinkyoritsu.com

神奈川表面技術研究会

2025年度(令和7年度)総会

総会が6月9日に関東学院大学横浜・金沢八景キャンパスフォーサイト21でハイブリッド開催された。

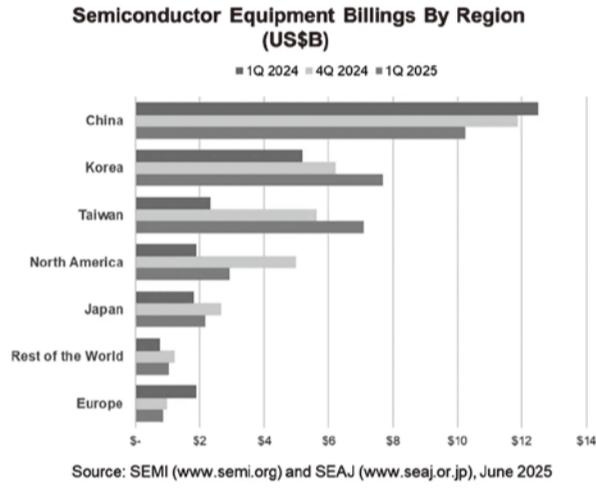
最初に副会長の松本太神奈川大学化学生命学部応用化学科教授が開会宣言を行い、議長を松本副会長がつとめ、議案審議となった。

次に2025年度事業報告(案)を松本副会長が説明報告し、2025年度収支予算(案)を福本会計担当理事が説明報告し議長が会場に諮ると異議もなく満場一致で可決承認された。

最後に2025年度役員推薦が発表され、役員担当案が満場一致で可決承認された。

2025年第1四半期の世界半導体製造装置販売額は前年同期比21%増

SEMI (本部：米国カリフォルニア州ミルピタス)は、6月5日(米国時間)、2025年第1四半期における半導体製造装置(新品)の世界総販売額が、前年同期比21%増となる320.5億ドルであったことを発表した。前期比では5%の減少となったが、これは通常の季節変動に沿った動きだ。このデータの詳細は、SEMIが発行する世界半導体製造装置市場統計(WWSEMS)レポートで提供されている。SEMIのプレジデント兼CEOのAjit Manocha (アジト・マノチャ)は、次のように述べている。「2025年の世界半導体装置市場は、堅調な第1四半期によってスタートしました。現在進行中のAIブームが引き続きファブの拡張および装置販売を牽引しており、業界が直面する地政学的な緊張、関税変動および輸出規制を巡る不確実性に対する回復力を示しています。SEMIは各国政府と積極的に連携し、製造装置を含め数十億ドル規模になるファブ設備投資と先端製造業の長期的成功を支えるためには、政策の安定性が不可欠となることを提唱しています。」



第58回 上級表面技術講座 受講生募集

- (1) 他に類を見ない斯界の実力者からなる講師陣と充実した講義内容
- (2) 教室はアクセス良好な関東学院大学 横浜・関内キャンパス
- (3) 対面講義とオンライン講義の選択が可能

＜講座の特徴＞

本講座では、電気化学とめっき技術を基礎から応用まで体系的に学び、技術の本質的な理解を深めます。講義を通じて専門知識を身につけるだけでなく、討論や研究発表により課題解決力やプレゼンテーション能力も養います。共通の目標を持つ受講生同士の交流を通じて、多様な視点や経験を共有し合うことで理解を深め、学んだ内容を実務に応用する力を育むことができます。

＜受講申し込みのしおり＞

- ◇講座期間 2025年9月4日～2026年5月14日(予定)
- ◇講義日程 毎週木曜日 10:00～16:15(昼休み45分間)
- ◇申込締切 2025年8月20日
- ◇定員 先着35名
- ◇受講料 ハイテクノ会員企業 530,000円(税込)
その他企業 580,000円(税込)
- ◇教室 JR関内南口駅前 関東学院大学 横浜・関内キャンパス (共催 関東学院大学)

＜カリキュラム＞

基礎科目 基礎めっき技術 応用めっき技術 品質管理 めっき設備
環境衛生 実験(動画)と演習 社会演習 特別科目及び修了認定研究関連科目

＜人材開発支援助成金制度適用のお知らせ＞

本講座は人材開発支援助成金(旧キャリア形成促進助成金)制度を適用可能です。詳しくは厚生労働省のウェブサイトをご覧ください。

＜連絡先＞



株式会社 ハイテクノ
〒231-0007 神奈川県横浜市中区弁天通2-25
関内キャピタルビル605室
TEL: 045(264)8416 FAX: 045(264)8417
E-mail: surf@hightechno.co.jp

みなさまのニーズに即、お応えできる材料商社

関東金誠株式会社

●取り扱い商品 非鉄金属 / めっき材料 / 研磨材料

本社 〒123-0844 東京都足立区興野1丁目14番19号
☎ 03 (3852) 7221 / FAX 03 (3852) 7224
高崎営業所 〒370-1207 群馬県高崎市綿貫町746番地
☎ 027 (346) 3925 / FAX 027 (346) 3920

共和のスーパーバレル・シリーズ

多彩なバリエーション、共和標準寸法からユーザーオリジナル寸法まで!
超小型実験用、手動式モーター搭載型、自動機タイプ...etc
メッキ効率UPによるメッキ時間短縮、高い開口率、内部の製品攪拌効率が高くメッキ厚均一性に優れること、極小・極薄製品でも決して蓋にはさまらない、内面への付着・引っかかりがない、曲がりやすい製品でも変形しないこと、メッキ液の流通性に優れ液切れが良いこと、均一通電性、バレル耐熱性、アミ張り替えが簡便であること...



多彩なバレル仕様で解決! 寸法・材質も豊富!

- 回転軸 : 水平型、BFバタフライ偏芯型、傾斜バレル型
- 孔仕様 : ビス止式73張型、スリット型、ドリル丸孔、レーザー孔...
- 蓋仕様 : リンタッチ開閉4辺落下蓋、自動開閉蓋、2面蓋...
- カソード仕様 : 同軸センターバー/同軸スリット電極、スリット電極、ドロー電極、特殊リード線電極...

メッキ製品例
極小チップ部品、極薄板製品、パッケージ部品、極細線材、変形もの、重なり製品、極小ボール、キャップ部品等



株式会社 共和機器製作所 埼玉県川口市八幡木2-15-15
TEL 048-281-6940 FAX 048-285-2093

表面処理業界の総合プランナー

SANMATSU

めっきのことなら何でもお任せ下さい!

株式会社 三松

〒144-0051 東京都大田区西蒲田7丁目57番11号
本社 TEL 03-3733-7131 FAX 03-3739-0321
湘南 TEL 0466-34-1711 FAX 0466-34-0581
横浜 TEL 045-461-6088 FAX 045-461-6077
www.sanmatu.co.jp

TGBRAND ▶ 新世代商品 ◀ 安心安全の知識

谷口ヒーターズ

「耐久性」と「安全性」の保持のために
適切な選択正しい使用、安全な電気環境、保守点検・保全が重要

谷口ヒーターズ(株)(本社千葉・谷口和美社長)では、長年培ってきた安全に関するノウハウを製品に反映し、リスク低減に努めており、同社の薬液加熱ヒーターは、正しい使用方法を守っていただければ事故発生はほとんどない。創業以来、同社の製品自体に起因する事故は発生していないが、取扱の誤りによる故障や事故の可能性があり、万一の事故(ボヤ、火災、引火、液漏れ、破裂、漏電、感電など)を未然に防ぐため、ユーザー向けにTG.安心安全の知識として資料を発行している。同社ホームページサイト(https://taniguchi.heaters.co.jp/)の《TG. ANSHIN・ANZEN》を一読のうえ、資料をダウンロードして、工場の現場への掲示や研修などに活用して欲しい。

- 資料: TG.安心安全の知識
●ユーザーによる安全対策の基礎知識
●TG.薬液加熱ヒーター共通の注意事項(印刷掲示用)

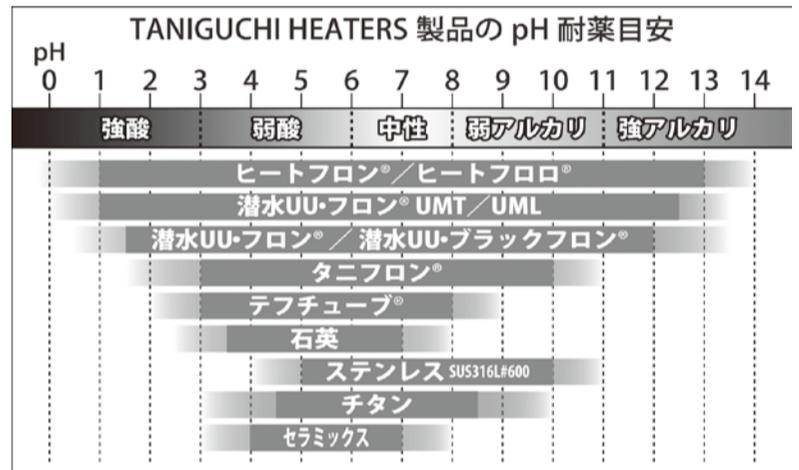
『新世代商品』は現在も品質向上を続けている。その一環の『安全管理新世代商品』は、各種セーフティモジュールを安心・安全サポート機器としてユーザーの要望に応じて組み合わせることで、ヒューマンエラーや異常により空炊き、液面異常、過熱異常などの危険な状態が生じた場合にヒーター電源を遮断するECSMS(TG安心安全液加熱マネージメントシステム)として機能する。

また、TG安心安全サポート機器は「TG安心安全仕様」付きの新世代ヒーターや新世代温調器に後から追加して搭載することができ、新世代商品は安全性を最優先に設計されているので、ユーザーのニーズに応じて安心して利用できる。他に類のないシンプルかつユニークな『新世代商品』は、発表から20年が経つ。創業78年の耐久・安全なTG.コア技術を基礎にして、省エネ・省資源・省力化も加えているので、ユーザーの生産プロセスの安全性と利便性を向上させ、環境にも配慮した選択肢となっている。

Table with 3 columns: 一般処理槽グループ, ミニ槽(ミニヒーター)グループ, 特別槽グループ(凍結・結晶防止用/貯蔵槽). Rows include 潜水ヒーターシリーズ, 防水投込ヒーターシリーズ, 槽横挿入ヒーターシリーズ, (その他シリーズ・特殊品).

Table with 3 columns: 潜水ヒーターシリーズ, 防水投込ヒーターシリーズ, 槽横挿入ヒーターシリーズ. Rows include フッ素樹脂ヒーターファミリー, ヒートフロン/潜水UU・フロン/テフチューブ(簡易型潜水), 潜水防水兼用UU・フロン/タニフロン, タニフロン, 石英ヒーターファミリー, ステンレスヒーターファミリー, チタンヒーターファミリー, セラミックヒーターファミリー.

耐薬ヒーターモデルの選択。ヒーター外管の材質は耐薬性と密接に関係している



上の図は目安。薬液の種類によって性質が異なるので、pH だけで判断はしないこと

常に新しい価値を創り出す会社であること。

ヒキフネは、研究開発型の技術者・技能者集団です。独自開発の処理技術に応用した、電子機器、通信機器、精密電子部品などの「微細めっき」、高付加価値の「機能めっき」、多彩な表現を可能にする「装飾めっき」を得意としております。また、材料調達から加工、処理まで、ワンストップで試作から量産まで対応しています。

株式会社 ヒキフネ

〒124-0014 東京都葛飾区東四つ木二丁目4番12号
TEL: 03-3696-1981
FAX: 03-3696-4511

メッキ液・エッチング液の薬液濃度計

Table with 4 columns: 1. 検出器/変換器一体型 銅濃度/ニッケル濃度計 CU-800/Ni-800. 2. 検出器/変換器分離型 銅濃度/ニッケル濃度計 CU-502/Ni-502. 3. プロセス用!! 電磁誘導式 液体濃度計 EMC-502. 4. プローブ型! 硫酸銅/ニッケル濃度計 CU-5Z/Ni-5Z. Includes images of devices and technical specifications.

KRK 笠原理化工業株式会社

〒340-0203 埼玉県久喜市桜田2丁目133番地8
TEL.0480-38-9151(代) FAX.0480-38-9157
URL: http://www.krkjpn.co.jp